

# 朝鮮語雑誌『現代』の研究(2)文化政治期の朝鮮語雑誌研究

メタデータ	言語: eng 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2297/17108">http://hdl.handle.net/2297/17108</a>

研究ノート

# 朝鮮語雑誌『現代』の研究 (一)

## 朝鮮語雑誌『現代』の研究 (二)

——文化政治期の朝鮮語雑誌研究——

奥田浩司

本研究ノートの目的は、日本統治下の朝鮮語雑誌の一つである『現代』についての調査結果を明らかにすることにある。『現代』は、「文化政治」期に出された朝鮮基督教青年会の機関誌であり、東京で編集され、横浜で印刷されている。発行期間は一九二〇年から一九二一年にかけてである。

『現代』については、すでに「研究ノート」「文化政治」期の朝鮮語雑誌研究(『金沢大学 国語国文』<sup>3)</sup>)において調査結果を報告している。ただし、第一号についてのみである。本研究ノートはその続編となる。便宜上、本研究ノートを(一)とする。

前掲論文でも述べたことではあるが、『現代』は、延世大学図書館に保存されている。調査にあたって、コピー、デジカメ撮影等は許可されなかったため、もっぱら筆写によって資料ノートを作成した。したがって、出来るだけ正確を期したものの、誤写などの可能性は排除できない。予めお断りしておきたい。

なお、『現代』の目次については、延世大学図書館のホームページから見ることができる。また、一号についてだけではあるが、ソウル大学図書館のホームページから見ることができる。韓国学資料叢書第1輯『韓国雑誌概観別目次集』(注2)では、一号の目次が紹介されている。

(注)

(1) 「朝鮮」については、当時の呼称を使用した。

(2) 統治期の時代区分については、韓国学資料叢書第1輯『韓国雑誌概観別目次集』(『韓国雑誌概観 並びに別目次集』)(金根洙編著 一九七三・九 永信叶カトリック(アカデミ) 韓国学研究所発行)に従った。(括弧内執筆者記)

(3) 平成一九年三月

■第一号 大正九年三月二日発行(毎月一回十六日発行)  
大正九年二月十八日(第三種郵便物認可)

【目次】

真理言為하야

崔承萬 (一一)

進化論上으로 본靈魂의不滅(一)

白南薰 (五)

生存의意義와要求에對하야

崔元淳 (一〇)

識者의研究言要하는實際問題(五)

朴勝喆 (一四)

社會와 經濟

卞熙塔 (二二)

時局의變遷과世界金融市場

金達浩 (二七)

成功의三大要素

車文均 (三八)

마우스트(一)

極熊 (四一)

白岳氏의自然의自覺을보고서

齊月 (四二)

【目次】(括弧内 日本語訳)

真理言為하야(真理のために)

崔承萬 (一一)

進化論上으로 본靈魂의不滅(一)(進化論上から見た靈魂の不滅に

ついて)

白南薰 (五)

生存의意義와要求에對하야(生存の意義と要求に對して行動する)

崔元淳 (一〇)

識者의研究言要하는實際問題(五)(識者の研究の要は實際問題で

ある)

朴勝喆 (一四)

社會와 經濟(社會と經濟)

卞熙塔 (二二)

時局의變遷과世界金融市場(時局の變遷と世界金融市場)

成功의三大要素(成功の3大要素) 金達浩 (二七)

마우스트(一)(ファウスト) 車文均 (三八)

白岳氏의自然의自覺을보고서(白岳氏の自然の自覺を読んで) 極熊 (四一)

齊月 (四二)

【奥付】

大正九年三月一日印刷

大正九年三月二日発行

編集兼發行人 東京市神田区西小川町二丁目五番地

白南薰

發行所 朝鮮基督青年會

印刷人 折坂友之

横浜市根岸町三千二百五十七番地

印刷所 福音印刷合資会社

横浜市山下町百四番地

發売所 朝鮮京城府堅志洞七九

永豊書店徳昌書館

浦鹽斯德市二二三

徳昌書館

朝鮮京城鍾路二丁目八十七番地

広益所

朝鮮平壤館後里十六番地

光明書館

朝鮮慶南晋州郡内

晋陽書館

朝鮮全北全州郡大和町南門通

東文館

露西亞浦鹽斯德市二三七

伊能孝書館

定價表 一冊 三十錢 郵税二錢

半年分 一円八十錢 郵税十二錢

一年分 三円五十錢 郵税二十四錢

■第三号 大正九年三月廿日發行 (毎月一回十六日發行)

大正九年二月十八日 (第三種郵便物)

【目次】

머리말

編輯人

(一)

人生과愛

예수敎와社会

識者の研究을要하는實際問題 (一六)

新入의聲

崔承萬君의 「現代青年」을讀함

울리암쓰傳 (統)

바우스트 (II)

煩惱의一夜

어린소크라테쓰

崔承萬 (一一)

金洛泳 (一九)

秋峯 (二四)

下熙塔 (二〇)

高永煥 (二七)

解愠齋 (三三)

極熊 (三九)

洪蘭坡 (四〇)

秋湖 (四三)

【目次】(括弧内 日本語訳)

머리말 (卷頭言)

人生과愛 (人生と愛)

예수敎와社会 (耶穌敎と社会)

識者の研究을要하는實際問題 (一六) (識者の研究を要する實際問題)

新入의聲 (新入の聲) 秋峯 (二四)

崔承萬君의 「現代青年」을讀함 (崔承萬君の現代青年を讀む) 下熙塔 (二〇)

울리암쓰傳 (統) (ウイリアムス伝) 高永煥 (二七)

바우스트 (II) (ファウスト) 解愠齋 (三三)

煩惱의一夜 (煩惱の一夜) 極熊 (三九)

어린소크라테쓰 (小さいソクラテス) 洪蘭坡 (四〇)

어린소크라테쓰 (小さいソクラテス) 秋湖 (四三)

【奥付】

編集兼発行人 東京市神田区西小川町二丁目五番地

白南薫

発行所 朝鮮基督青年会

印刷人 折坂友之

横浜市根岸町三千二百五十七番地

印刷所 福音印刷合資会社

横浜市山下町百四番地

発売所

朝鮮京城府堅志洞七九

永豊書店徳昌書館

浦鹽斯徳市二二三

徳昌書館

朝鮮京城鍾路二丁目八十七番地

広益所

朝鮮平壤館後里十六番地

光明書館

朝鮮慶南晋州郡内

晋陽書館

朝鮮全北全州郡大和町南門通

東文館

露西亜浦鹽斯徳市一三七

伊能孝書館

定価表 一冊 三十銭 郵税二銭

半年分 一円八十銭 郵税十二銭

一年分 三円五十銭 郵税二十四銭

【注】

奥付の手前に、「経過状況」の欄がある。そこに、以下の内容が記述されている。

二月九日 東京監獄에 在監한 이은李琮根金尚徳両氏는滿期 되어出獄하다」

『現代』が、基督教青年会の会員に、会員の入出獄状況を知らせる役割をはたしていたことが分かる。会員の入獄理由は、独立運動に關係した罪であると推測される。

■第五号 大正九年五月十日発行(毎月一回十六日発行)

大正九年二月十八日(第三種郵便物認可)

【目次】

참살음

編輯人 (一)

改造의 根據全

崔元淳 (二)

大正九年五月六日印刷

基督教의 傳來와 人心의 動搖

卞熙琺 (一一)

大正九年五月十日發行

天才와 試驗고영환

高永煥 (一七)

봄마지 (詩)

柳井 (二三)

編集兼發行人 東京市神田區西小川町二丁目五番地

아-적은산 (詩)

류형기 (二四)

白南薰

高君의 批評을 읽음

崔承萬 (二五)

가난중에 즐거움

椒海 (三六)

發行所 朝鮮基督青年會

日光스켓취

洪永厚 (四二)

처음 본東京觀

星海 (四七)

印刷人 折坂友之

橫浜市根岸町三千二百五十七番地

【目次】(括弧内 日本語訳)

참상음 (眞面目に生きる)

編輯人 崔元淳 (二)

印刷所 福音印刷合資会社

改造의 根據 (改造의 根拠)

崔元淳 (二)

橫浜市山下町百四番地

基督教의 傳來와 人心의 動搖 (基督教의 傳來と 人心의 動搖)

卞熙琺 (一一)

發売所 朝鮮京城府堅志洞七九

天才와 試驗 (天才と試驗)

高永煥 (一七)

永豐書店德昌書館

봄마지 (詩) (春を迎える)

柳井 (二三)

浦鹽斯德市二二三

아-적은산 (詩) (아아, 千ヨゲン山)

류형기 (二四)

德昌書館

高君의 批評을 읽음 (高君의 批評을 읽음)

崔承萬 (二五)

朝鮮京城鎮路二丁目八十七番地

가난중에 즐거움 (貧しいなかでの楽しみ)

椒海 (三六)

廣益所 朝鮮平壤館後里十六番地

日光스켓취 (日光スケッチ)

洪永厚 (四二)

光明書館

처음 본東京觀 (はじめてみる東京觀)

星海 (四七)

朝鮮慶南晉州郡内

【奥付】

晉陽書館

朝鮮全北全州郡大和町南門通

東文館

露西亞浦鹽斯德市一三七

伊能孝書館

第四号が発禁になっていることが確認できる。

■第六号 大正九年六月十九日発行(毎月一回十六日発行)

大正九年二月十八日(第三種郵便物認可)

定価表 一冊 三十銭 郵税二銭

半年分 一円八十銭 郵税十二銭

一年分 三円五十銭 郵税二十四銭

【目次】

曖昧から徹底へ

編輯人 (一)

【單】라만氏の演説

柳澄基 (二)

新時代の要求に應하라

金鍾弼 (二〇)

랏셀의理想의一節

卞熙瑠 (二七)

現代文明과우리

金佑柀 (二一)

自覺하라

金恒福 (二五)

音樂의起源과發達

洪永厚 (三〇)

막 [말] 나의마리아

卞榮魯 (三三)

생각나는대로

五山人 (三四)

孤独의悲哀

申東起 (三八)

피 (小説)

늘봄 (四〇)

【目次】(括弧内 日本語訳)

曖昧에서徹底에 (曖昧から徹底へ)

編輯人 (二)

【單】라만氏의演説 (브라만氏의演説)

柳澄基 (二)

新時代の要求에應하라 (新時代の要求へ應えろ)

金鍾弼 (二〇)

랏셀의理想의一節 (랏셀의理想の一説)

卞熙瑠 (二七)

記述されている。

【注】 1

奥付の手前に、「経過状況」の欄がある。そこに、以下の内容が

三月二十六日。

東京監獄에在監하든金度演、金祐壽、白寬深、徐椿、尹昌錫、崔八鏞、諸氏는滿期되어出獄하다。

【注】 2

裏表紙に以下の内容が記述されている。

「本誌第四号는発売禁止되어發送하지못하였으니讀者諸氏는恕諒하시오」(本誌第四号は發禁され、發送できなかつたことお許しくださいませ。)

現代文明과 우리 (現代文明と私)

自覺하라 (自覺せよ)

音樂의起源과 및發達 (音樂の起源と未發達)

막 [말] 나의마리아 (娘) 私のマリア)

생각나는대로 (思ひ浮かぶこと)

孤獨의悲哀 (孤獨と悲哀)

피 (小説) (血)

金佑枿 (二)

金恒福 (二五)

洪永厚 (三〇)

卞榮魯 (三三)

五山人 (三四)

申東起 (三八)

늘름 (四〇)

【奥付】

大正九年六月十六日印刷

大正九年六月十八日發行

編集兼發行人 東京市神田区西小川町二丁目五番地

白南薰

發行所 朝鮮基督青年會

印刷人 折坂友之

横浜市根岸町三千二百五十七番地

印刷所 福音印刷合資會社

横浜市山下町百四番地

發売所 朝鮮京城府堅志洞七九

永豐書店德昌書館

朝鮮京城鍾路二丁目八十七番地

広益所

朝鮮平壤館後里十六番地

光明書館

朝鮮慶南晉州郡内

晉陽書館

朝鮮全北全州郡大和町南門通

東文館

露西亞浦鹽斯德市一三七

伊能孝書館

定價表 一冊 三十錢 郵稅二錢

半年分 一円八十錢 郵稅十二錢

一年分 三円五十錢 郵稅二十四錢

■第九号 大正十年二月五日發行(每月一回十六日發行)

【目次】

新年을當하야

向上的意慾

自由와他由

理想의사람

崔承萬 (一)

徐椿 (五)

金恒福 (一〇)

椒海 (一四)



完全한人生의實現

C生 (一一)

「소씨알니즘」에對하여

朴正植 (二六)

現代思潮와우리의할일

尹相喆 (三〇)

「朝鮮民族美術館」의設立과柳氏

閔泰琰 (三三)

誤謬된社會教育의二三

金鎮穆 (三七)

民族魂은 무엇이나

裴成龍 (四三)

最近文壇及思想界의批評

黃錫雨 (四七)

첫 아춤

雪園 (四九)

故鄉墳墓의哀歌

李薰 (五一)

哀樂曲

焦屋 (五五)

Xmas sketch

도웨이生 (五七)

카르·마르크스畧傳

卞熙瑢 (五九)

悔改(小説)

洪永厚 (六一)

【目次】(括弧内 日本語訳)

新年을當하여 (新年を迎えて)

崔承萬 (一一)

向上的意慾

徐椿 (一五)

自由와他由 (自由と他由)

金恒福 (一〇)

理想의사람 (理想の人)

椒海 (一四)

完全한人生의實現 (完全な人生の實現)

C生 (一一)

「소씨알니즘」에對하여 (ソシアリズムに對して)

朴正植 (二六)

現代思潮와우리의할일 (現代思潮と我々がやるべきこと)

尹相喆 (三〇)

「朝鮮民族美術館」의設立과柳氏 (朝鮮民族美術館の設立と柳氏)

閔泰琰 (三三)

誤謬된社會教育의二三 (誤謬の社會教育二三)

金鎮穆 (三七)

民族魂은 무엇이나 (民族魂はなにぞや)

裴成龍 (四三)

最近文壇及思想界의批評 (最近文壇及思想界の批評)

黃錫雨 (四七)

첫 아춤

雪園 (四九)

故鄉墳墓의哀歌 (故鄉墳墓の哀歌)

李薰 (五一)

哀樂曲

焦屋 (五五)

Xmas sketch

도웨이生 (五七)

카르·마르크스畧傳 (カール・マルクス畧傳)

卞熙瑢 (五九)

悔改(小説)

洪永厚 (六一)

【奥付】

大正十年二月三日印刷

大正十年二月五日發行

編集兼發行人 東京市神田区西小川町二丁目五番地

白南齋

發行所 朝鮮基督青年會

印刷人 折坂友之

橫浜市根岸町三千二百五十七番地

印刷所

福音印刷合資会社

横浜市山下町百四番地

発売所

広益書店

文興社

朝鮮京城松峴洞四十番地

光明書館

東文館

朝鮮全北全州郡大和町南門通

柳營印刷所

朝鮮慶南統營郡邑内

晋陽書館

伊能孝書館

定価表

一冊 四十銭 郵税二銭

半年分 一円二十銭 郵税十二銭

一年分 二円四十銭 郵税二十四銭

付記 本稿は、平成十八年度科学研究費補助金基盤研究C「1910—1930へ日韓・韓日へ文学交流の歴史—へ移入—という視座から—」の成果の一部である。